



次世代道路舗装 技術の早期実装へ

大成ロテックと
日野自動車が協働

大成ロテックは福島県田
村市に開設した大成建設グ
ループの新たな研究施設
で、日野自動車と協働して
次世代道路舗装技術の早期
実装に向けた取り組みを開
始した。研究施設内にある
国内民間企業初の「舗装評
価路」（延長909㍍）で、
日野自動車が開発した大型
の自動運転荷重車両を走
行。夏にも5台同時の24時

間連続稼働による舗装の耐
久性試験開始を目指す。

大成ロテックは、自動運
転荷重車両の連続走行によ
って舗装にひび割れが発生
し疲労破壊に至るまでに通
過する輪数を短時間で確
認、評価。耐久性などに優
れた次世代舗装技術の開発
につなげる。日野自動車は、
無人自動運転車両の実用化
に役立てる。

